

令和7年8月25日

各支部長 様
各学校長 様
関係各位

一般社団法人栃木県卓球連盟会長 相良 健治
(公印省略)

令和7年度 第50回 栃木県総合卓球選手権大会(個人の部)
(栃木県個人総合ランキング決定戦)の開催について

標記の大会を下記要項のとおり開催いたします。本大会は、栃木県の今年度の個人ランキングを決定する大会です。多数ご参加くださるようお願いいたします。

ただし、男子・女子の年齢別カテゴリーは参加人数が3名未満の場合、試合不成立とします。

記

1. 名称 第50回 栃木県総合卓球選手権大会(個人の部)
2. 期日 令和7年11月15日(土) 午前9:00 集合
3. 会場 ブレックスアリーナ(宇都宮市体育館) 宇都宮市元今泉5-6-18
TEL 028-655-0058
4. 主催 一般社団法人栃木県卓球連盟
5. 競技種目 ① 男子シングルス ② 女子シングルス
③ 男子ダブルス ④ 女子ダブルス ⑤ 混合ダブルス
⑥ 男子サーティ ⑦ 男子フォーティ ⑧ 男子フィフティ
⑨ 男子シックスティ ⑩ 男子セブントィ ⑪ 女子サーティ
⑫ 女子フォーティ ⑬ 女子フィフティ ⑭ 女子シックスティ
⑮ 女子セブントィ
6. 種目年齢
＜年齢制限なし＞
①② 男女シングルス、③④ 男女ダブルス、⑤ 混合ダブルス
＜年齢制限あり＞
⑥⑪ 男女サーティ 平成 8年4月1日以前に生まれたもの
⑦⑫ 男女フォーティ 昭和 61年4月1日以前に生まれたもの
⑧⑬ 男女フィフティ 昭和 51年4月1日以前に生まれたもの
⑨⑭ 男女シックスティ 昭和 41年4月1日以前に生まれたもの
⑩⑮ 男女セブントィ 昭和 31年4月1日以前に生まれたもの
※ 生年月日は令和7年度中(令和8年4月1日)を起点とする。
シングルス、ダブルス以外1人1種目とする。(年齢別は1人1種目とする。)
7. 試合方法 各種目ともトーナメント若しくはリーグ戦により優勝を決定する。
混合ダブルス、男女ダブルスは3ゲームマッチとし、決勝のみ5ゲームマッチとする。
8. ルール ①現行の日本卓球ルールによる。
②使用球は、JTТА 公認球 プラスチック球 40mm
ニッタク3 スタープレミアムクリーン ホワイト
9. 参加資格
(1) (一社)栃木県卓球連盟に加入し、2025年4月1日から引き続き県内に在住、
又は、勤務・通学しているもの。
(2) 社会人(大学生を含む)は、年齢制限に該当していれば参加種目・人員とも制限しない。

- (3) 高校生のシングルスは1校 15 名以内とする。ただし、関東高校・全国高校・国民スポーツ少年男女の県予選会でベスト 16 に入ったものは枠外とする。(3 年生はフリー)
- (4) 高校生のダブルスは、1校男女 8 組とする。ただし、ダブルスにおいて関東高校・全国高校の県予選会でベスト 8 に入ったものは、枠外とする。また、片方がベスト 8 には入っていれば、入らなかったものと組んでも、枠外とする。(3 年生は枠外)
- (5) 小中高生の混合ダブルスは、1校 8 名以内であれば、他校・大学生と組んでもよい。
- (6) 小中高生が社会人(大学生を含む)とダブルスを組む場合も枠外とする。
- (7) 中学生は、県総合体育大会において、団体戦3位までのチームは、1チーム 10 名まで。個人戦は、シングルス 32 位・ダブルス 16 位までに入ったものは、単・複とも出場できる。(3 年生は枠外)
- (8) 小学生の参加は、日本卓球協会の登録者のみ出場可。

10. 参加料 シングルス 1名1種目 1,000 円
 ダブルス 1組1種目 1,500 円

11. 表彰

各種目の優勝者には、優勝杯(持回り)を授与。
 各種目の上位者には、後日、県ランキング委員会の議を経て、県総合ランキング証を授与する。
 男女シングルスは 16 名、ダブルスは 8 組、年齢別は 2~8 名程度(いずれも参加数による。)

12. 申込み方法及び締切

令和 7 年 10 月 22日(水)までに
 〒320-0806 宇都宮市中央 2-1-2 イシザキスポーツ内(一社)栃卓連事務局宛
 ※ 原本を郵送すること。封書の表に『県総合個人申込書』と朱書き申し込む。
 ※ 原本とは別に和久井総務委員長 pa52738@pg8.so-net.ne.jp に送信して下さい。

13. 組合せ

10月27日(月)午後 5 時よりイシザキスポーツにて県卓連役員が行う。
 ※ 県卓連の組合せ委員及び小・中・高の代表者はご出席ください。

14. その他

- (1) 大会参加申込にあたっての留意事項を確認してください。(一応マスクを準備してください。)
- (2) 申込み後の変更は、原則として認めない。本年度日卓協登録の所属から申し込むこと。
- (3) この大会の結果をもとに、今年度の県総合ランキングを決定し、後日ランキング証を授与する。
- (4) ゼッケンは今年度の日卓協登録の所定のものを付けること。
- (5) 3 位までの入賞者は、その日に表彰を行う。
- (6) この大会の成績上位者は、県内予選会を実施しない大阪オープン(県外大会)の参加に優先して推薦される。(令和5年度より)
- (7) 前回(第 49 回)各種目優勝者は、開会式に優勝杯を返還する。(代理も可)

※ 第49回大会 優勝者(敬称略)

・男子シングルス	赤尾駿介(青藍泰斗)	・女子シングルス	小島和愛(青藍泰斗)
・男子ダブルス	佐藤悠樹・長山拓巳 (小山高専・桜クラブ)	・女子ダブルス	小島和愛・黒沢美來(青藍泰斗)
・混合ダブルス	佐藤悠樹・木村莉奈(小山高専)		
・男子サーティ	鈴木誠(大田原シルバー人材センター)	・男子フォーティ	鈴木俊光(栃木銀行)
・男子フィフティ	笹渕裕介(DSC)	・男子シックスティ	榎並昭二(卓心会)

問合せ先 理事長 久保井圭子 (TEL090-4969-6682)
 副理事長 成田 京子 (TEL028-672-0151)

以上